きらり 男みんな女 コーナー

第18回

このコーナーは、曾於市に住む鹿児島県男女共同参画推進員が、曾於市のいろんな方々にインタビューするコーナーです。

自分ができる範囲で、 世の中に貢献したい

大隅町岩川別府^{びゅう}
牧之瀬 和子さん

今回は、曾於市コミュニティFM放送のパーソナリティでおなじみの牧之瀬和子さんにお話を伺いました。

FMラジオ、ボランティアガイド、統計調査員と色々な仕事をされているんですね

FMは3年目になりました。20年以上有線放送に携わっていたのが縁で開局からスタッフとして働いています。はじめは不安でしたが、マイクの向こうに聴いている人がいると思うと、普段話している感じで話せますね。

ボランティアガイドは平成23年からやっています。子どもも手を離れ、何かできる仕事がないかと考えていたのでラッキーでした。昔、バスガイドの仕事をしていたので活かしたいというのもありました。

統計調査員の仕事は家計調査を10年間やり遂げました。現在は労働力調査を平成22年から続けています。複数の調査を掛け持つこともあり、大変ですがやりがいのある仕事です。

複数の仕事を持つことで、苦労したことや困ったことは？

苦労はないですね。FMの仕事で

朝が早いことくらいかな。開局して1年間は毎朝3時に起きていました。今も3時半とか4時には起きていますよ。朝が早いので、夜9時には眠くなりますね(笑)。困ったことはそれくらいです。

時々家族に負担をかけてしまうこともあります。理解や協力をお願いします。忙しい時は主人が「体を悪くすつ」と心配してくれるんですが、「仕事は仕事だから」と反対を押し切って行くので、最近は諦めたみたいですよ(笑)。

よかったことは？

ガイドや統計調査をやっていると市内を歩き回ることが多いので、ラジオ番組で話すネタの情報収集ができます。統計調査中に「ラジオに出ている人だよ」と声をかけてもらうこともありますね。

多くの人とのふれ合いや皆さんの笑顔を見ると、どの仕事もやってよかったと思います。得意の鹿児島弁でガイドをされるとお客さんも喜んでくれて、これまで何十回とやっています。ガイドの仕事で楽しくなかったことはありません。市民祭の司会もやらせていただいて、お客

さんに「すごく楽しかった。また来年も来るからね!」と言ってもらった時は嬉しかったですね。

今後の目標を教えてください

統計調査員の表彰で藍綬褒章^{らんしゅうほうしょう}を受章することです。そのためにも10年くらいは頑張らないと。

周りからは「大変でしょう」「疲れないの」とよく言われます。自分で好きなことをしているから、疲れたとかっていうのは全くなく、かえって元気が出ます。人から見ると「なんでもあそこまでするんだろう」と思われるかもしれませんが、でも、これが私の生きがいで、ストレス発散になっています。

「外に出て色々やってみることで、自分にできることや得意なことを見つけてどんどん伸ばしていける。能力があるのに閉じこもってはいけません。」「男女が個人として能力を發揮」できる男女共同参画社会づくりに必要な考え方ですね。今後も明るい笑顔と元気な声で、曾於市を盛り上げてく

【取材】

馬場雅子 島子正一郎
牧元宝治 末永順子